

兵庫県三田市と友好交流の締結
され、昨年は赤心社発祥の地
心より御礼を申し上げます。大
きな壁に当たった時、札幌浦河
会や東京浦河会がどれほど励み
になつたか、言葉では言い尽く
せない頼りになる存在でした。

新年明けましておめでとうござ
います。令和八年の新春を迎
えられましたこと、心よりお慶び
申し上げます。また、日頃より
浦河町に心を寄せていただき、
心より感謝申し上げます。

私は大変お世話になりました。

河町長を退任いたしました。四
期十六年間、札幌浦河会の皆様
には大変お世話になりました。

心より御礼を申し上げます。大
きな壁に当たった時、札幌浦河
会や東京浦河会がどれほど励み
になつたか、言葉では言い尽く
せない頼りになる存在でした。

新年、明けましておめでとう
ございます。



新町長挨拶

浦河町長 松田 有宏



前町長挨拶

前浦河町長 池田 拓

札幌浦河会会報

第四十四号

創刊 昭和54年5月26日
発行 札幌浦河会事務局

皆様とともに、令和八年の始
まりを迎えたことを、
心よりお慶び申し上げます。

昨年十二月二十四日より、「想
いと意欲を実現できるまちづくり」を目指し、町長として仕事
をさせていただいていますが、
皆様にお会いできる機会を楽し
みにしています。

本年の干支である午年は、躍
動・成功を象徴し、行動力や情
熱を意味する縁起の良い年と言
われています。馬の町浦河が元
気に溢れる一年となることで皆
様とともに、令和八年の始
まりを迎えたことを、
心よりお慶び申し上げます。

皆様にお会いできる機会を楽し
みにしています。新年が皆様にとりま
りに満ちた年となりますことを、
心からご祈念いたしますとともに、
まちづくりに誠実に取り組
むことをお誓い申し上げ、年頭
のご挨拶といたします。

浦河町は政府の進める交流人
口の増大に、着実に取り組んで
います。また、私もこれからは
一町民として松田新町長をしつ
かりと支えていく所存です。

結びに新年が皆さまにとって、
笑顔あふれる一年となりますよ
う心よりご祈念いたします。長
い間ありがとうございました。

新年の会長挨拶

札幌浦河会会长 飯塚 敏彦



令和八年の初日を迎え、会員
の皆様に心より新年のご挨拶を
申し上げます。

新型コロナの感染で令和二年
から令和六年までの四年間総
会・懇親会が開催できませんでした。
しかし、やっと令和六年開
催が可能となりました。令和七
年も会員十九名の参加となり、
また、池田拓浦河町町長、長崎

河町長を退任いたしました。四
期十六年間、札幌浦河会の皆様
には大変お世話になりました。

心より御礼を申し上げます。大
きな壁に当たった時、札幌浦河
会や東京浦河会がどれほど励み
になつたか、言葉では言い尽く
せない頼りになる存在でした。

新年明けましておめでとうござ
います。令和八年の新春を迎
えられましたこと、心よりお慶び
申し上げます。また、日頃より
浦河町に心を寄せていただき、
心より感謝申し上げます。

企画課長をお迎え出来、賑やか
に会を開くことが出来ました。

浦河町からは、全員に当たる
に新しく産物となつた浦河産黒
毛和牛が加わり、抽選会が大
に盛り上りました。

最近の浦河町は、三〇〇人を

超すインド人の移住もあり、T
Vの話題になっていることも紹
介されました。馬産地でもある
浦河町からはJRAでの競馬の
成績が近年特に優れて、G1で
優勝する馬も出ているというこ
とでした。総会直後の六月十六
日宝塚記念では、浦河町三嶋牧
場のマイショウウタバル号が優勝
しました。

池田町長は十二月で四期十六
年を過ごし、今季限りで勇退す
るとの発表がありました。これ
までの業績を上げてこられたこと
感謝したいと思います。十一月
二十五日には町長選挙の告示が

「社史」と「経営者伝」について、
経営の視点から考える2日間

社史と経営者伝・札幌展

入場
無料

■特別セミナー「社史は企業資産」—企業の沿革とパーカス経営の
因果関係を徹底解説—

講師: 佐藤俊恵先生 九州情報大学 中小企業経営研究センター 客員研究員

2月6日 13:00~14:00 ※セミナー後に質疑応答の時間を持っています

■厳選した100冊の実物展示

■社史事例紹介パネル展示

株式会社グッディホーム様 社会福祉法人北海道光生舎様

お問合せ先 株式会社アイワード

札幌市中央区北3条東5丁目5番地91 TEL 011-241-9341

とき 2026年2月5日木▶6日金
12:00~20:00 10:00~19:00

ところ 札幌市教育文化会館3階
(研修室302) 中央区北1条西13丁目7



開会に当たって 飯塚会長から、本日二十一名の出席があつたことへの感謝と池田町長、長崎課長の出席に対する感謝が述べられた。日高信金の渡辺亮支店長が昨年に続きゲストに浦河高校出身者三名の出席に対しても感謝が述べられた。

美さん（写真1）をゲストに総勢二十一名でした。

令和七年度の定期総会は昨年
の引き続き浦河町から池田拓
町長、長崎哲之企画課長をお招
きして、六月十一日(水)十八時
から「札幌グランドホテル」東
館十七階「青雲の間」にて開催
された。出席者は会員十六名曰
高信金から浦河町出身の松本侑
大さん、松本玲奈さん、玉澤有

令和七年度札幌浦河会総会 懇親会の開催

たいものです。なお、役員も
齢化が進んでいることから、昨
年の総会では五十代の森田直由

（現副町長）以外に立候補者が無く、無投票当選となりました。これからは浦河町の発展にご尽力されることを願っています。さて、札幌浦河会の現状は、高齢化が進み、会員の死亡や、退会者があり、現在会員数が四十名を割りました。何とか若い会員の入会を皆で努力していく

A black and white photograph of three women seated around a table in a conference room. They are all wearing name tags and are smiling at the camera. The table is covered with papers, glasses of water, and small plates of food. The room has dark wood paneling in the background.

(写真1) 左から日高信全 松木玲奈さん 三浦悦子さん 日高信全 玉澤有美さん



(写真2)



(写真3) 浦河産里毛和牛が当たり喜び三浦英三理事

池田町長からは、長崎課長とともにお招きいただいたことへの感謝と近年インド人の移住者が多数あり、TVなどで話題になつてのこと、また、浦河町の

会員の皆様、体調管理に気をつけ、来年の総会でまたお会いできることを願つて年頭のご挨拶といたします。

さんに理事参加をお願いしました。会長の私と二人三脚で事務局、会報出版業務をこなしていくべきです。また、空席になつていた監事に専門家である行政書士、村田菊男会員に会計監査をお願いしました。七十代の後呂道徳さんにも理事をお願いしました。

め、飯塚英明理事が会計報告、
村田菊男行政書士の会計監査報
告があり、一括承認された。
引き続き令和七年度の予算審
議が行われ承認された。
次に役員人事について図られ
た。本年度からの二年間の役員

昆布の生産が回復していること、競走馬の活躍など良いニュースが多いことがのべられた。

また、今年の十二月で町長の任期が四期十六年になることから勇退することも述べられた。

最後に札幌浦河会の皆さんのご健康を祈念申しあげるとするご挨拶をいただいた。

引き続き九十歳を超えた西塔泰延理事の開会挨拶の後、飯塚会長が議長となり総会議事に入った。会長の会務報告、村

は、会長飯塚敏彦、副会长岡崎行晴、会計担当村瀬圭子常任理事、西塔泰延理事、三浦英三理事、飯塚英明理事、森田直史理事、後呂道德理事、村田菊男監事が承認された。

この結果事務局担当、会報担当は欠員となるため、会長と森田直史理事が当面二人三脚で行うことでも承認された。

全ての審議を終え、三浦英三理事から懇親会の席へと移るところが述べられ、会長の挨拶の後、長崎企画課長の挨拶・乾杯の音頭で酒の席へ移った。

グランドホテルの料理を楽しんだ後、今年も浦河町からの沢山のお土産が届いており、抽選会にはいった。新巻きサケ（大）、ホッケの開き、ニシン、金目の開きなどの外、今年は浦河産の黒毛和牛（写真2）など、抽選会は大いに盛り上がった。

（写真3）

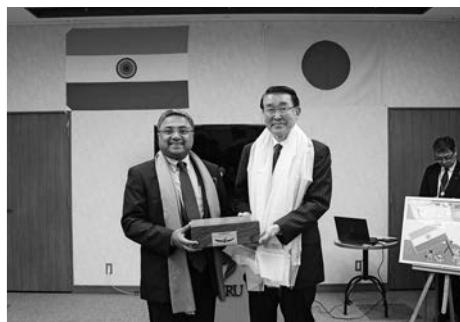
最後は三浦英三理事の挨拶で懇親会が終わった。

株式会社アイヨンズ =DOG WEAR=

ALPHAICON® STORE



■ 北海道札幌市中央区南1条西7丁目13-6 パークアベニュービル1F



駐日インド大使が浦河町を表敬訪問。
懇談会を通して交流を深める



100年後も活発な交流を願って。
三田市と友好都市提携を締結



ファミリースポーツセンターがリニューアル。
ゼロネクストワンアリーナとして供用開始



広報うらかわ5月号特集 | FSCリニューアルオープン



ERUで記念の植樹を行い、友
好の印を残しました。

■驻日インド大使が浦河町 を表敬訪問。懇談会を通 じて交流を深める

四月二十九日、駐日インド大使のシビ・ジョージ大使が浦河町を表敬訪問し、池田町長らと多文化共生について懇談をしました。

懇談会はうらかわ優駿ビレッジAERUで開かれ、シビ・ジョージ大使は「浦河町で多くのインド人が暮らしていることを嬉しく思います。外国人人材の受け入れが成功している浦河町は、全国の模範となる存在です。町の皆さんに心から感謝したい」と述べ、町の取り組みを高く評価しました。

懇談会終了後、大使は町内の牧場で働くインド出身の労働者と交流し、JRA日高育成牧場なども視察。訪問の締めくくりには、うらかわ優駿ビレッジA

■ファミリースポーツセンター がリニューアル。ゼロネクスト ワンアリーナとして供用開始

ファミリースポーツセンターのリニューアルオープン記念式典が五月十日に開かれ、関係者ら六十人が出席し、新たな施設のオープンを祝いました。

同センターは昭和四十八年に建設され、町のスポーツや健康しまってきましたが、老朽化の問題などから令和五年九月より大規模改修を行ってきました。式典は、浦河高校吹奏楽部の演奏やテープカット、施設の内覧が行われ、池田町長は「健康増進・防災機能強化・新たな町のシンボルをキーワードに魅力ある施設へと生まれ変わった。ゼロネクストワンアリーナとして地域の健康づくりや防災施設

の拠点として愛される施設を目指し、関係者一同で努力していく」と話していました。

■一〇〇年後も活発な交流 を願つて。三田市と友好 都市提携を締結

■ファミリースポーツセンター がリニューアル。ゼロネクスト ワンアリーナとして供用開始

の拠点として愛される施設を目指し、関係者一同で努力していく」と話していました。



三嶋牧場生産のメイショウタバル号が宝塚記念を制覇



三嶋牧場生産のメイショウウハリオ号が川崎記念で優勝

四月九日に川崎競馬場で開かれた「第七十四回川崎記念」で、三嶋牧場生産のメイショウウハリオ号が後方から追い上げ、見事優勝しました。

翌日十日には関係者らが牧場に駆け付け祝福。松田副町長は春の訪れとともに町へ優勝の

「調教師から気配は良いと聞いていたので期待していた。ケガだつたり出走取消しになつたりと色々あつたが、良く復調してくれたと思います。今後も無事に次のレースを迎えてほしい」と話していました。また、六月十五日、阪神競馬場で行われた第六十六回宝塚記念（G1）では、三嶋牧場生産のメイショウタバル号がスタートから先頭に立ち、そのまま押し切り見事優勝しました。

浦河港でトラウトサーモン初水揚げ。
浦河町栽培漁業研究会「海面養殖試験事業」

■ 浦河港でトラウトサーモン初水揚げ。浦河町栽培漁業研究会「海面養殖試験事業」

町と日高中央漁業協同組合で構成する、浦河町栽培漁業研究会が実施する海面養殖試験事業で、七月一日に浦河港にて、養殖したトラウトサーモンを初め

知らせを受けて嬉しく思う、幸先の良いスタートが切れた。これからも頑張ってほしい」と激励。同牧場の三嶋健一郎専務は「調教師から気配は良いと聞いていたので期待していた。ケガだつたり出走取消しになつたりと色々あつたが、良く復調してくれたと思います。今後も無事に次のレースを迎えてほしい」と話していました。また、六月十五日、阪神競馬場で行われた第六十六回宝塚記念（G1）では、三嶋牧場生産のメイショウタバル号がスタートから先頭に立ち、そのまま押し切り見事優勝しました。

■ 桑田牧場生産のアンモシエラ号がJBCレディスクラシックで優勝

十一月三日、船橋競馬場で行われたJBCレディスクラシック（第十五回JBCレディスクラシック）に出走した、桑田牧場（桑田美智代社長）生産のアンモシエラ号が、鮮やかに逃げ切り見事に優勝を果たしました！

アンモシエラ号は昨年にもこのレースで優勝しており、JB

て水揚げしました。

この事業は、近年漁獲量が低迷している中、漁業者の新たな収入源の確保につなげるため昨年よりスタート。今回の水揚げでは4kgを超える個体も確認され、順調な結果となりました。

日高中央漁業協同組合の奥田宗一郎副組合長は、「想定よりも良い結果が得られ、今後に希望が持てる。事業化については、残りの試験期間で、関係機関と連携しながら進めたい」と話しました。

桑田社長は「レースの様子は現地で見ていて、最近はなかなか勝てない日が続いていた。二

連覇は本当にうれしく思う。今二

年も無事に走つてほしいと願つ

ている」と喜んでいました。

桑田社長は「レースの様子は現地で見ていて、最近はなかなか勝てない日が続いていた。二